

# 指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度	令和6年度
------	-------

## 1 基本情報

公の施設名	相模原麻溝公園、相模台公園、相模大野中央公園
指定管理者名	麻溝公園グループパートナーズ（横浜緑地株式会社、株式会社協栄）
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。（都市公園法第1条） 市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図る。
施設概要	<p>【相模原麻溝公園】（総合公園） ○所在地：南区麻溝台2317番1 ○供用開始日：昭和60年11月17日</p> <p>【相模大野中央公園】（近隣公園） ○所在地：南区相模大野4丁目2番 ○供用開始日：平成2年1月8日</p> <p>【相模台公園】（近隣公園） ○所在地：南区桜台21番（1.38ha） ○供用開始日：昭和45年4月1日</p>
施設所管課	公園課、スポーツ施設課

## 2 管理実績

項目（単位）		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
相模台	【軟式野球場】利用者数合計（人）	8,600	7,374	4,567				
	【テニス場】利用者数合計（人）	13,094	13,567	11,369				
利用料金合計（円）		3,343,200	3,503,300	3,445,300				

### 3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	<p>成果指標の達成度は全体平均で「189.1%」であったため「S」評価となった。                      グループとして、地域活性化及び緑化イベントの各指標全てで目標値を上回ることができたため、公園の魅力発信に貢献できた点について評価できる。引き続き利用者のニーズに応えられるような公園の管理運営を行っていただきたい。                      テニス場の利用件数については、目標値は達成しているものの、テニス場及び軟式野球場共に前年の実績を下回っているため、引き続きより多くの方に利用してもらえよう努めていただきたい。</p>

指標1	
指標名 (単位)	地域活性化に資するイベントの参加人数 (人)
指標式と指標の説明	達成度 (%) = 実績人数 ÷ 目標人数 × 100

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (人)	-	-	3,000	3,200	3,500	4,200	5,000
実績値 (人)	-	-	4,918				
達成度 (%)	-	-	163.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

指標2	
指標名 (単位)	地域活性化に資するイベントの協働人数 (人)
指標式と指標の説明	達成度 (%) = 実績人数 ÷ 目標人数 × 100

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (人)	-	-	90	100	110	130	150
実績値 (人)	-	-	430				
達成度 (%)	-	-	477.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

指標3	
指標名 (単位)	地域活性化に資するイベントにおいて「今後、公園や地域で行うボランティア活動や、まちおこし等の活動に参加したいと思った」と回答した割合 (%)
指標式と指標の説明	達成度 (%) = 実績割合 ÷ 目標割合 × 100

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (%)	-	-	50	55	60	65	70
実績値 (%)	-	-	87				
達成度 (%)	-	-	174.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標4</b>	
指標名(単位)	地域活性化に資するイベントにおいて「また、この公園に来よう」と思った人の割合(%)
指標式と指標の説明	達成度(%) = 実績割合 ÷ 目標割合 × 100

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	-	-	80	80	80	90	90
実績値(%)	-	-	97				
達成度(%)	-	-	121.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標5</b>	
指標名(単位)	緑化イベントの参加人数(人)
指標式と指標の説明	達成度(%) = 実績人数 ÷ 目標人数 × 100

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(人)	-	-	640	720	800	900	1,000
実績値(人)	-	-	2,782				
達成度(%)	-	-	434.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標6</b>	
指標名(単位)	緑化イベントにおいて「今後、自分でできる緑化活動をしようと思った」と回答した人の割合(%)
指標式と指標の説明	達成度(%) = 実績割合 ÷ 目標割合 × 100

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	-	-	50	55	60	65	70
実績値(%)	-	-	24				
達成度(%)	-	-	48.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標7</b>	
指標名(単位)	緑化イベントにおいて「また、この公園に来よう」と思った人の割合(%)
指標式と指標の説明	達成度(%) = 実績割合 ÷ 目標割合 × 100

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	-	-	80	80	80	90	90
実績値(%)	-	-	96				
達成度(%)	-	-	120.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標8</b>	<b>相模台公園</b>
指標名(単位)	テニス場利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 テニス場における年間の利用件数 【指標式】 達成度=実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(件)	2,200	2,250	2,030	2,050	2,080	2,100	2,130
実績値(件)	2,031	2,144	2,059				
達成度(%)	92.3%	95.3%	101.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<b>指標9</b>	<b>相模台公園</b>
指標名(単位)	軟式野球場利用件数(件)
指標式と指標の説明	【指標の説明】 軟式野球場における年間の利用件数 【指標式】 達成度=実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(件)	420	420	280	290	300	310	320
実績値(件)	233	223	170				
達成度(%)	55.5%	53.1%	60.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>事業の実施状況については、基準点に対する実績点の割合が「140%」であったため「S評価」となった。</p> <p>企画提案事業では、各公園で実施した「防災フェア」はそれぞれの目標値を超え、累計1,355人が参加したことにより、地域の防災意識向上に貢献したことはとても評価できる。</p> <p>自主事業では、相模原麻溝公園で「スケートボード場開場1周年記念イベント」と「ドッグランの運営」を実施しており、当該公園では前例のないイベントであったが、公園の特性を生かした事業として、一定数の需要があり、スケートボード場の認知度向上や、愛犬家の公園利用促進に貢献することができた。</p> <p>公園での事業実施については、公園の魅力向上や地域の活性化だけではなく、事業者や出展者等の収益の確保をする必要もあることから、難しい側面も少なくないが、指定管理者として、多角的な視点から新しい事業を積極的に検討し、実施していただきたい。</p>

企画提案事業		※事業計画書の計画事業のうち大きなものを1~2つを記入	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
【相模原麻溝公園】 SAGAMIHARAサステナマーケット	10月19日・20日	サステナブル、相模原市のまちの魅力、さとの魅力、やまの魅力をテーマにしたイベント。相模原市の特産品である大豆や野菜の販売、剪定枝等を使った子ども向けのワークショップ、市内のスイーツ店や近隣の障がい者施設、市内のプロスポーツチームのSC相模原等の出店があり、相模原の魅力を多くの方々に体感していただいた。 (参加者:2,500人)	◎
【相模原麻溝公園】 あさみぞ防災フェア	3月23日	地域の防災意識の向上を目的に、消防署、相原高校、災害ボランティア団体等と連携し、麻溝公園グループ3公園をリレーする防災フェアを開催した。起震車や煙体験ハウス、水消火器、心肺蘇生法等の防災体験コーナーや災害救助犬のデモンストレーション、ブルーシートを使った三角テントの作り方、新聞紙を使ったスリッパの作り方、ペット防災講座等の防災に関する知識を多くの市民の方々に学んでいただいた。 (参加者:520人)	◎
【相模台公園】 プレイフルさがみだい	2月、3月	老朽化した園内の遊具等を地域の子どもとともにペイントし、身近な公園として一層親しみ遊びに来てもらえるようにする取組。 公園のシンボリックな遊具であるプレイウォールを、隣接する相模台中学校と連携し、ペイントを行いリニューアル。(4面のうち1面完成)完成した1面のお披露目会も実施。次年度以降も継続的に実施予定。 (参加者:387人)	◎
【相模台公園】 さがみだい防災フェア	3月20日	地域の防災意識の向上に向けて、消防署やペット防災に関する活動を行っている団体や災害時にボランティア活動を行っている団体と連携し、災害対策の展示やワークショップなどを実施。 (参加者:120人)	○
「相模大野中央公園」 おおのキッズフェスタ	10月6日	子育て支援拠点としての認知を高め、住みやすい環境につながるよう、子どもや親子が楽しめるイベントを開催。 子育て広場たんによる乳幼児遊びコーナー、谷口自治会による昔遊び、神奈中バスやヤマト運輸によるはたらくクルマの展示、商店会による飲食、公園スタッフによる縁日等を実施。初めての開催の中、地域の協力を得ることができ、連携の輪を強めることができた。 ユニコムプラザさがみはらと連携し、学生ボランティアも募集。相模女子大学等の学生も参加しイベントを盛り上げてくれた。 (参加者:765人)	◎

【相模大野中央公園】 おおの防災フェア	3月22日	地域の防災意識の向上に向けて、消防署や南区役所地域振興課、子育て広場たんと、商店会等と連携し防災イベントを開催した。 子育て広場たんとでは乳幼児向け防災講座を実施し、起震車、煙体験等の防災体験、地域の防災情報展示等、幅広い世代に向けた防災コーナーに加え、親子の参加が多いことから遊びコーナーも設けて実施。 (参加者:715人)	◎
------------------------	-------	---	---

自主事業		※事業計画書の自主事業のうち大きなものを1~2つを記入	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
【相模原麻溝公園】 スケートボード場開場1周年記念イベント	7月20日	2023年7月29日にオープンしたスケートボード場開場1周年を記念し、より多くの市民がスケートボードに親しみ、スケートボード場の活性化を図ることを目的に、初心者向けの体験会、ショップ店員によるデモンストレーションを行った。初心者向け体験会では、初めてスケートボードに乗った子どもたちも皆笑顔で滑っていた。また、暑い時期のイベントであったことから子ども向けの簡易プールを噴水横に設置した。 (参加者:107人)	◎
「相模原麻溝公園」 ドッグランの運営	1月25日~2月9日	公園利用者からドッグランを設けてほしいとの要望があったことから、芝生広場に体重10kg未満の小型犬を対象とした336㎡のドッグランを設営し、運営した。開催時期が寒い時期ではあったが、何度も利用する方がいたり、市外に住む方の利用もあった。利用者の55%の方から「とても満足」「やや満足」との評価をいただいた。 (参加者:133人)	◎

## 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>B</b>	「大変よかった」及び「よかった」と回答していただいた方が、3施設の平均で「85.2%」、達成度は「94.7%」であったため「B評価」となった。 各公園に特色があり、利用者の年齢層が異なっている傾向があるため、調査回答者の年齢層に偏りが見られるが、事業やイベントを上手く活用して、幅広い年齢層の方からの意見を多くいただけるように次年度以降は努めていただきたい。

<b>利用者満足度調査</b>	※実績値は3施設分の平均値
調査手法/サンプル数	スタッフの対面・回収箱/770件 (麻溝242件・相模台222件・相模大野中央306件)
目標値の基準	「施設を利用しての感想」に対する回答について、「大変よかった」及び「よかった」の合計比率がグループ全体での平均値が90%以上。

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (点)	-	-	90	90	90	90	90
実績値 (点)	-	-	85.2				
達成度 (%)	-	-	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ホームページの活用	通年	ホームページにおいて「お問い合わせフォーム」を設け、いつでもご質問等をお受けすることを可能としている。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	施設収支は本体事業収支が赤字、全体収支が黒字であり、本体の財務状況は良好、特段の課題はないため、「A」評価となった。 今後は本体事業の収支改善を図り、自主事業により更なる利益を追求していただきたい。

施設の収支概要		※直近3年間について記載			(千円)
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
収入 (a)		140,742	138,862	149,866	
	指定管理料	133,703	133,706	146,300	
	利用料金収入	3,343	3,503	0	
	その他の収入	3,696	1,653	3,566	
支出 (b)		150,582	146,401	154,666	
	人件費	58,685	59,361	64,514	
	本社管理経費	8,298	3,846	14,477	
	その他の支出	83,599	83,194	75,675	
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-9,840	-7,539	-4,800	
自主事業収入 (d)		11,501	12,587	13,142	
自主事業支出 (e)		2,245	693	5,172	
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		9,256	11,894	7,970	
全体収支 【(c)+(f)】		-584	4,355	3,170	
備考					
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。				

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和7年3月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン対応としている。</li> <li>・各公園のロゴとパークカラーを独自設定。各公園の特徴となる4つのモチーフ、カラーから設定。ホームページ、掲示物、公園パンフレット、チラシ等に使用。公園のブランディングを進めている。</li> </ul>

## 9 指定管理者の自己評価

各公園のロゴとパークカラーを設定した。ロゴは各公園の象徴となる4つのモチーフを設定、パークカラーは各公園の特徴から設定した。ロゴとパークカラーは各公園のホームページ、園内の掲示物、マップ及びチラシ等に使用している。

企画提案事業、自主事業にも取り組み、特に地域活性化イベントの参加者数は3公園いずれも目標人数を超え、地域活性化に寄与できたと考えている。緑化イベントについては相模台公園及び相模大野中央公園で目標人数に達しなかったが、相模原麻溝公園では目標人数を超えた。相模原麻溝公園は達成率が546%で、大幅に参加人数が目標人数を超えた。緑化イベントについても多くの市民の方々に参加いただいたと言える。

花修景にも取り組み、特に相模台公園の事務所前を季節に合わせた花々で彩り、公園利用者からお褒めの言葉を多くいただいた。また麻溝公園においても芝生広場にでいらぼっちの足跡花畑を設け、その花畑を使ったコスモスの摘み取り体験イベントを開催し、花と触れ合う機会を創出した。

## 10 所管課意見

指定管理者が変わり、最初の1年間ということで、管理・運営の仕方について、模索していた部分もあると考えるが、前例を生かしつつも新たな視点から施設の魅力発信に努めていただいた。特に、各公園の特徴を踏まえてロゴマークを作成していただいたことは、利用者に対して公園施設のイメージを視覚的に伝えることができ、より親しみやすいものになったと感じられるため、評価できる。

事業の実施状況については、当初から計画をしていた事業以外に、相模原麻溝公園では「スケートボード場開場1周年記念イベント」、「初日の出鑑賞会」及び「ドッグランの運営」を、相模台公園では「プレイフルさがみだい」を新規の事業として実施していただいたことで、新たな利用者の確保や、地域の方々の交流を生み出し、地域活性化に寄与したことは評価できる。

テニス場や軟式野球場の管理については、管理者の変更に伴う利用者からの要望等があった中で、利用者の意向に沿えるよう管理に努めていただいた。引き続き、指標達成ができるよう利用者の増加に努めていただきたい。

施設の経営状況については、グループ全体として黒字に転じている点について大いに評価できる。

今後も更なる利用者ニーズの把握に努め、それぞれの施設の特性を生かした管理運営に期待したい。

## 11 選考委員会意見

指定管理期間の初年度ということで苦労があったと考えるが、相模原麻溝公園では「ドッグランの運営」、相模台公園では「プレイフルさがみだい」、相模大野中央公園では「おおのキッズフェスタ」といった各公園の特性を生かした事業を実施していただいたことはとても評価できる。また、「各公園のロゴマーク」の作成やグループで取り組んだ「防災フェア」等、新たなことにチャレンジする姿勢も評価できる。

樹木管理については、枯れて倒木や落ち枝等も多いと聞いているため、適切な管理に努めていただき、新しい樹木の育成にも関心を向けていただきたい。

公園は市民からの数多くのリアクションが直接入ってくるので、日々、事件、事故及びご意見等の対応で苦労があると思うが、利用者の満足度の向上も含め、引き続きより良い公園の管理運営に努めていただきたい。

### 総合評価（自動判定）

A

(80/100)

